

名勝 天龍峡お散歩マップ

1周約2キロ、ゆっくり歩いて1時間くらい

まずは姑射橋の上に立って、おいしい空気を吸ってから、眼下に見える溪谷を眺め、これから楽しむ遊歩道をチェック!



上りには少しきついところ...ひと息ついてあせらずに...

90mの高さからの眺望は絶景の

名勝 天龍峡温泉
 南信州◆飯田
 名勝天龍峡温泉観光協会(案内所)
 Tel.0265-27-2946

●〒399-2431 長野県飯田市市川路天龍峡 ●Tel-Fax.0265-27-2946 ●ホームページ <http://www.tenryukyou.com>

三遠南信自動車道
天龍峡I.C.

平岡・豊橋方面→
 下條・阿南方面→

この地信州天龍峡は、天龍川の清流によって侵蝕襲摩された景勝地であり、天龍奥三河国定公園に指定されています。

弘化4年(1847)の昔、岡山の漢学者 阪谷朗廬さかたにろうろにより「天龍峡」と命名されました。

その後、明治15年、書聖と仰がれた書道家 日下部鳴鶴くさかべめいかくが来峡し「十勝」が選ばれ、鳴鶴の自筆書によりそれぞれ奇岩に文字が刻まれています。そのほとんどは、川下りの船上から眺望が出来ます。

天龍峡「十勝」のご案内

- | | |
|------------------------|---|
| こ や きょう 姑射橋 (太田橋) | 中国古代の「莊子」に記されている不老不死の神仙郷藐姑射山 <small>はこや</small> にちなんで命名された。 |
| き よう がい 歸鷹崖 (鷹待岩) | 鷹の帰って来る崖・仙郷に住む仙人が鷹狩りをした際の岩であるとされている。 |
| う ぼう せき 烏帽石 (えぼし岩) | 仙人がこの幽峡で酒宴をし酔って烏帽子を忘れ去ったところから出現した岩である。 |
| けい けい たん 炯々潭 (てらが淵) | この崖下の深淵には巨龍が棲み、水底より炯々と光る龍の眼光が見られたところ。 |
| よく かく がん 浴鶴巖 (つるしね) | 水面で鶴の群が、その縞模様の羽を美しく水浴させていたところから命名された。 |
| りゅう かく ぼう 龍角峯 (花立岩) | 天龍川の深淵に住む龍が、ある時天に昇った時、その崖に突然出来た「龍の化身」と伝えられている。 |
| ふ よう どう 芙蓉峯 (富士の巻狩) | 岩面に白い縞模様があり、富士山と富士の巻狩り場面の絵図が偲ばれたところから命名。 |
| しよふ ぶ どう 樵廡洞 (ひさし岩) | ひさし状に岩が突き出て、仙人や樵人が雨露をしのいだとされる洞状の岩である。 |
| せん じよ ばん 仙牀磐 (千畳敷) | 仙人たちが、不老不死の金丹を練った場所と伝えられる千畳敷の岩である。 |
| すい かん き 垂竿磯 (さぶり) | 仙人が、苔むした岩に腰をおろし、好んで釣糸をたれたとされている。 |



遊歩道には、幸福を招く5ヶ所のスタンプ台があります。旅の記念やお守りにしてください。